

## 会議録

会議の名称	西東京市立学校統合協議会（第7回会議）
開催日時	平成26年12月9日（火曜日） 午前10時から11時52分まで
開催場所	エコプラザ西東京 多目的スペース
出席者	委員：羽豆成二、須永功、勝又俊江、高松恵子、前田涼子、門馬晶子、菅家淳子、有澤多津子、高柳徹、中西静江、堀口悦子、真鍋五十鈴、幸内悦夫、中村千佳子、屋宮茂穂、中村清敬 事務局：坂本眞実（教育部特命担当部長）、早川礼成（教育企画課長）、岡本範子（教育企画課長補佐(企画調整係)）、児山晃男（教育部副主幹(教育企画課企画調整係)）、福井光（教育企画課企画調整係主事）
傍聴者	1人
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 西東京市立学校統合協議会提言書（最終案）について 4 その他 5 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市立学校統合協議会（第6回会議）会議録（案） 資料2 西東京市立学校統合協議会提言書（最終案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録    発言者の発言内容ごとの要点記録    会議内容の要点記録
会議内容	
<p><b>議題1 開会</b></p> <p><b>議題2 会議録の確認</b></p> <p>○座長： 前回第6回の会議録(案)について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員： (異議なし)</p> <p>○座長： 何もないようなので正式な会議録とする。</p> <p><b>議題3 西東京市立学校統合協議会提言書（最終案）について</b></p> <p>○事務局： 資料2に基づき説明。</p>	

○委員：

前回修正した内容が反映されていて、良い提言になったと思う。

○委員：

「子どもが主人公」ということを軸にしてくれて嬉しい。泉小学校のよき伝統が継承されていくことを期待したい。

○委員：

一人一人を大切にすることは本当に大事なことと思う。どの小学校で学んでもしっかりと成長していけるようにしていければと思う。

○委員：

提言内容を十分に尊重していきたい。泉小学校の気持ちを汲み取って歴史の保存を行っていきたい。

○委員：

読んで分かりやすい提言である。正しくスタートできるのではないか。

○委員：

前回に比べて文章がスッキリしている。

○委員：

読んだだけで理解できるような内容になった。

○委員：

学校のあるべき姿、泉小学校のことを大切にしていこうということが書かれているのでよろしいかと思う。

○委員：

誰が読んでも納得するような内容になったのではないか。

○委員：

スッキリと読みやすい。タイトルのフォントについて、本文と変えてみるのも良いかもしれない。

○委員：

まとまって良かった。ただ、3ページ提言の2の「統合後の学校の名称、校歌、校章等の方向性について」の中で、校帽だけが具体的過ぎると感じるので、校帽に触れている一文が、なくても良いのではないかと感じた。

○委員：

総じて誰が読んでも分かりやすい。ただ、先の委員と同じで校帽について、ここだけ具体性がある文言が表記されている感じがした。

○委員：

私はどちらでも良いと感じた。この段落に両校の名前が出てきて、両校とも大切にされているという印象を受ける。

○委員：

校名等について、泉小学校のものがなくなるので、それらを象徴するような形で校帽を残すのは思い出にひたれるのではないかと。予算の関係もあるが、可能であれば残してもらいたいものである。

○委員：

その文言があると、校帽だけしか残さないと思われないか。ここだけ具体的な感じで、「よき伝統」とくくれば幅広く考えることができるのではないかと。

○委員：

折衷案としてタイトルに校帽の文言を入れるのはどうか。

○委員：

または、タイトルを短くして名称等にするのはどうか。

○座長：

協議会の所掌事項との関係から事務局はどう考えているか。

○事務局：

これに限定するというわけではない。「等」に校帽も入っていると考えることもできる。

○座長：

両校の名前が入ることで色んな意味で調和が持てる等の意見があったことを踏まえ、現行の最終案の記述で進めたいと思うがいかがか。

○委員：

(異議なし)

○座長：

では、そのようにさせていただく。

○委員：

10ページに泉小学校の保護者からの「ぎりぎりまで悩みました」というような表現があるが、これは意見なのか心情表現なのか、検討願いたい。また、「むすびに」の「地域にとっても希望の持てる」という表現は、「希望に溢れた」、「希望に満ちた」、「希望に輝く」などの表現にしてはいかがか。

○座長：

今の意見については委員の皆様はどうお考えか。挙手願いたい。

○委員：  
（挙手）

○座長：  
「希望に満ちた」が大方の意見である。これらを事務局には修正していただき、最終的に座長一任とさせていただきたいがよろしいか。

○委員：  
（異議なし）

○座長：  
では、そのようにさせていただく。

#### **議題4 その他**

○委員：  
メモリアルルームについて進捗の報告。

○委員：  
写真として掲示するものについて、その現物はどうするのか。ルーム内だけではなく別の場所に飾る等できないか、両校で検討するのも良いのかなと感じた。

○委員：  
何らかの形で活用いただければ嬉しいことである。確認してまいりたい。

○委員：  
泉小学校として、統合事業に際して、保護者、地域の方等色々な方から支援していただき感謝している。これからは引き継ぎ等してまいりたい。泉小学校は有終の美を飾るべく活動していきたい。

○座長：  
これまでの会議に出席した感想をいただきたい。

○委員：  
泉小学校の伝統を受け継いでいきたい。

○委員：  
希望に満ちた学校にしていきたい。良い手本となるよう活動していきたい。

○委員：  
新しくなる住吉小学校がみんなで楽しく過ごせるような学校になってほしい。

○委員：

児童間交流が進めていくと、互いが身近な存在のようになったと感じる。兄弟の学校のようなものになったのではないかと。来年度からしっかりやっていきたい。

○委員：

両校長先生の働きによって良い交流ができたのではないかと。学校と協力しながら良い学校を作り出していきたい。泉小学校の給食がおいしい、泉小学校の先生が何人か住吉小学校に行くと心強い、と保護者から伝えてほしいと要望があったので申し上げる。

○委員：

地域でできることがあれば協力していきたい。

○委員：

両校長先生が丁寧に努められてきたことで、交流が上手くいっていると感じた。提言書において、委員一人一人の意見を汲み取っていただいた。

○委員：

閉校は、最初は残念であったが、良いところを合わせてより良い学校に通えることになり、安心している。

○委員：

閉校は悲しかったが委員の皆さんの意見を聞き、気付いたり感じたりしたこともあって貴重な経験ができた。どの学校に行っても元気よく過ごせたら良いと思う。

○委員：

メモリアルルームについては、物品の準備等を進めていければと思う。2月に実施する予定の閉校式については、委員の皆様も御招待させていただきたい。

○委員：

泉小学校の児童が誇りを持てるように送り出していきたい。

○委員：

委員の皆さまの声に感銘を受けた。小学校は地域の拠点であり、それがなくなるのは色々影響があるが、新しい力が生かされるようになればと思う。

○委員：

色々な気持ちを学ばせていただいた。希望に満ちて溢れ出すような学校にしていきたい。責任を持って児童を預かりたいと思う。

○事務局：

本日の会議の会議録については、案を各委員に郵送させていただき確認をしてもらった上で、最終的に座長一任とさせていただきたい。よろしくお願ひしたい。また、この協議会を通して統合について真剣に議論ができ、提言書も最終案としてまとめていただき感謝申し上げる。色々な思いがあるが、これらを生かし、取組を進めてまいりたい。

- 座長：  
事務局より会議録の取扱いについて説明があったが、このとおりでよろしいか。
- 委員：  
(異議なし)
- 座長：  
異議無いようなので、そのようにさせていただく。円滑な運営に協力いただき感謝する。4月からの希望に満ちた学校生活を送れるよう期待したい。
- 閉会